

市長メッセージ（山田方谷大河ドラマ化に向けて）

令和4年5月11日に、令和6年(2024)のNHK大河ドラマ第63作の発表があり、「光る君へ」～紫式部を主人公とした平安時代の物語～となりました。

「方谷さんを大河ドラマに」と、これまで多くの皆さんにご支援をいただき、活動を続けてきましたが、目指してきた2024年の大河ドラマ化は残念ながら実現には至りませんでした。

私はこう考えます。この度は、女性の主人公でしかも平安時代ということで、次の令和7年(2025)の大河ドラマは、幕末に焦点を当てたものとなるのではないかと。

こうした折、本日山陽新聞社より公表されましたが、直木賞作家で歴史小説の旗手と言われる澤田瞳子さんの執筆により、方谷さんをテーマにした新聞小説が令和5年(2023)初めから約1年間、山陽新聞朝刊で連載されることが決定しました。また、連載終了後は本の出版も計画されています。

こういった動きも方谷さんを知っていただく絶好の機会と捉え、方谷さんの大河ドラマ化に向けた活動を続けていきたいと考えていますので、引き続きのご支援をお願いいたします。

大河ドラマ化による地域振興を図るとともに、子どもたちに方谷さんの教えを広め、これからの高梁を、いや日本を背負ってくれる人材育成を図っていききたいと思っています。

令和4年(2022)6月3日

方谷さんを広める高梁の会
会長 高梁市長 近藤隆則